

# みんなで節電アクション！（夏のご家庭編）

この夏、関西電力管内では、府県民や事業者の皆様の節電を見込んだ上で、電力不足にはならない見通しです。皆様には、日頃から無理なく節電に取り組んでいただきますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 今夏の節電のお願い

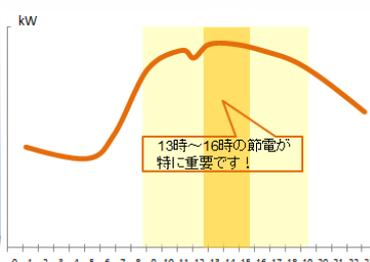
○内容：昨年並の節電の着実な実施（平成22年夏と比べて9%削減を目安）

※ 目安の数値は、国の電力需給見通しにおいて見込んでいる関西電力管内の定着節電量である  
平成22年夏比▲8.7%を考慮して設定

○期間：平成25年7月1日（月）～平成25年9月30日（月）の平日 9時から20時まで  
（8月13日（火）～15日（木）を除く）

○留意事項

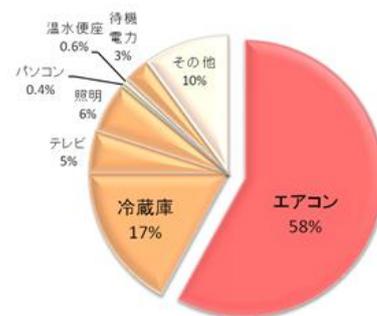
- ・高齢者や乳幼児、体調が悪い方のおられるご家庭には、健康上支障のない範囲での節電をお願いします。



具体的には、エアコン 28℃設定や不要時のこまめな消灯など、昨夏に取り組んでいた普段の節電行動を、引き続き着実に実施してください。

在宅世帯の夏の昼間（14時頃）の電気機器の使用例

節電行動の例	節電効果
冷房の設定を26℃から28℃にする。	10%
すだれやよしずで窓からの日差しを和らげる。	10%
エアコンを消し、扇風機を使用する。	50%
冷蔵庫の設定温度を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間を減らし、食品を詰め込みすぎない。	2%
テレビは省エネモードに設定し、画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す。	2%
日中は不要な照明を消す。	5%



出典：資源エネルギー庁推計

次のようなことに取り組まれると、将来にわたって節電や省エネが継続されます。

- 省エネ性能の高い家電製品、LED照明への買い替え
- 二重窓にするなど住宅の断熱性能の向上
- 太陽光発電や家庭用燃料電池の導入

「家族でお出かけ節電キャンペーン」にもご参加をよろしくお願いいたします。

省エネ型ライフスタイルへの転換に向けて、

